

4月

ショートケア便り

新年度です！
今月は何かとスタートすることが多いと思います。
体調に気をつけて頑張っていきましょう！

それでは先月のショートケアの様子をどうぞ👉👉



3月 ショートケア 外出

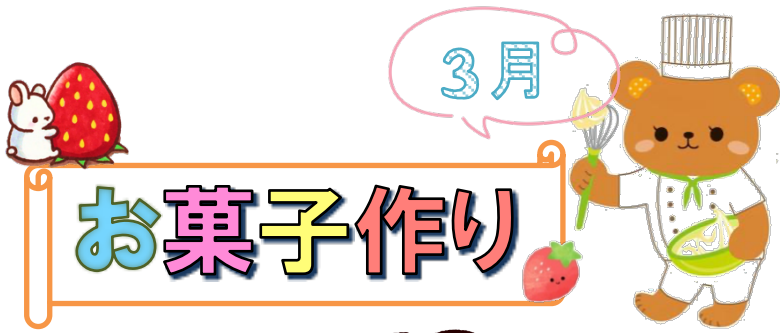
今月は、薬院におすすめのクレープ屋さんがあるということで、クレープを食べに♪
クリームがさっぱりして食べやすく美味しかったですよ～！



クレープココ
(薬院大通り駅から徒歩
5分程)
気になる方はぜひ～

薬院のパン屋さんにも
寄り道してきました！
おしゃれなパン屋さん





今月はホワイトデーなので、マシュマロを作ってみました♡
マシュマロを手作りできることを知らなかった
ので、是非作ってみようと思い今月のお菓子作りの
題材にしました！



実際に作ってみると、『う
～ん、何かが足りない』
そんな印象のマシュマロ
になっちゃいました笑
参加メンバーみんな、
食べながら研究が始ま
りましたw



1年の始まりは「1月」なのに、なぜ新年度は「4月」始まり?!

すっかり春になりましたね。今月から進学や就職など新生活のスタートを切っている人たちも多いはず。慣れない環境や人に、緊張の毎日かと思われま。す。(頑張っ！)

そもそも、なぜ4月が新年度のスタートなのか、皆さんご存知ですか。そのワケは秋のお米にあったそう。江戸時代の末期、当時の主な産業といえば、農林水産業などの第一次産業。「年貢」のイメージ通り、税収の源といえば”お米”でした。

とはいえ、お米や農産物をそのまま税金として国に納めるわけにもいかない。ざっくり言うと、秋に収穫したものを売ってお金に→税金が納められる→税金をもとに予算が組まれるという流れ。

しかしこれでは秋の収穫から、新しい予算による新しい一年を、1月から始めるには、期間的に無理があったよう。そこで、4月始まりとなったそうです。

また、当時、世界で、そして日本にも大きな影響力があったイギリスの会計年度が「4月始り」であり、それに合わせたというのも大きな理由の一つだったよう。そうしてが学校も会社も国に合わせていったということです。アメリカやイギリスは9月スタートのところが多いようですが、やっぱり日本は、桜の時期に卒業入学がいいな～と思いました。皆さんは、どう思いますか。